

川柳かわら版

自選句集

第14号 令和6年10月

第50回 2024年

鎌ヶ谷市 市民文化祭

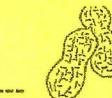
梨の木川柳会

納田 千晶

ぐつすりと眠れた朝の心地よさ
物価高異常気象も追い打ちに
川柳展笑みがこぼれ✓サイン
武器を捨て平和の道を探るべき
議員さん本音言えずに記憶なし
憎まれ口たいた孫の肩たたき
殺虫剤手にしたとたん逃げる敵

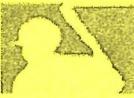
講師 大阿久 孝

車椅子押したあの日が生きている
アルバムの妻との会話悔いばかり
友の計へテレビを消して独り酌む
失敗を重ね笑いを取るピエロ



流行の服を横目の試着室
パーティに庶民の今日が見えてない
政治屋の鍊金術が票を読む

上領 なすび
デコピンも大リーグ史に名を残す
デコピンは小池さんより上手かつた
ソーメンが主食になつた米不足
蒸し風呂に入る覚悟で家を出る
エアコンは死なないための必需品
物価高相談相手財布のみ
諸々の不満ぶつける総選挙



鷹野 えっこ

優秀さかけらもないが優しい子
ああ言えばこう言う連れを聞き流す
おかげ減り愚痴が増える物価高
鳥の皮パリパリ焼けた味匂う
薬要らず笑顔で治る胃の痛み
兼六園雪吊りばたん日本の絵
秋風が行つてみようと誘い出す



倉田 くにこ

ありがとう払う気のない子供達
嫌なこと言わない大人の増えた今
サプリをば信じて飲んで馬鹿を見る
エレベータ背のびして押す階ボタン
残しても持つては行けぬ黄泉の国
木陰にて扇子の風の捨てがたく
しとM両方持つて試着室



石毛 ひろし

茶柱が出かける足を弾ませる
ハテナから発明王に辿り着く
捜し物する度自信消えていく
風呂あがり湿布貼る数又増える
汗拭い平和の献花長い列
茸狩り入らないでね熊の土地
ママの手は痛いを飛ばす魔法の手



林 元子

一つずつ家事を覚える定年後
徘徊の母の手を引く夕暮れ
ほころびが目立つ私の走馬灯
老いらくの恋は相手の名も忘れ
年金日待つて八十路の秋遍路
くすり飲んだ声をかけ合う老いの朝
百均で老いの暮らしを間に合わず

